

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あんずの会放課後等児童デイサービス ソレイユ		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日		2025年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20 (回答者数)	16
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日		2025年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025 年 5 月 1 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員が皆、各個人に対して理解をし、寄り添う支援を行おうと している。 もっと職員個人が技術的・社会的な情報も持てるようにしてい きたい。	受ける事が出来る必要な研修は受講してもらい、実践に繋げる ことが出来るようにしている。	受講費用の法人負担・有給での受講・資格手当の充実等。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者や家族への支援があまりできていない。	お仕事をされている保護者の方が多い。 兄弟も自分の事で忙しい。 今はウェブ上にいろいろな情報や研修があがっているので特に 必要とはされていない。	ペアレント・トレーニング等の研修や家族への支援を保護者 の方々が本当に必要とされているのか一度伺ってみようと思 います。 放課後等デイサービスが兄弟同士の交流等を行うなら、何か あった場合の責任の所在をはっきりさせておいて頂きたいと 思います。
2			
3			

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 あんずの会放課後等児童デイサービス ソレイユ

公表日 年月日 2025年5月1日

利用児童数 20

回収数 18

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	1		2		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	14	2		2	・不満はありませんが、多いとも思わないので、大変ではないかと思えます。	配置数的には大丈夫なのですが、職員はもう少し増やしていきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15	1		2		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	1		3		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18				・ノートでも送迎時もお話を聞いて、嬉しく思っています。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16	1		1		個々人で支援計画が違うので同じことをするのは難しいのですが、各自の支援内容に沿ったプログラムを考えています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18				・いつも助かっています。	有難うございます。まだまだ十分とは思っていませんので、今後も子どもさんや保護者の方々のご意見を伺いながら作成・支援をしていきます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17			1		5領域の支援という事で分けていますが、全て関係性のある支援と思っていますので、今までと変わらず、その子にあった支援をめざしていきます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17			1		出来る限り行なうよう努力はしています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	3				プログラムは職員皆でいろいろ考えて、季節行事以外は固定化しないように努力しています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10	2	2	4		外出時に地域の子とも達と遊ぶことはありますが、他は、支援員の子とも達と一緒に活動するぐらいです。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16	2				ご説明は致しますが、なかなかすぐに理解できる内容ではないと思いますので、疑問に感じられたときにいつでも質問して頂けたらと思います。変更があった時には文書でお知らせしています。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	2			・面談の際はして頂いています。計画の度にされてはませんが必要だとも思いません。	お仕事等で面談が難しい時は、お手紙等で様子をお伝えしたり、支援へのご希望を伺わせて頂いています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	4		3		研修の御案内や情報提供は時々させて頂いています。知りたい事等ございましたらいつでもお尋ね頂きましたら、出来る限りお答え致します。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	18				・感謝しています。	有難うございます。今後も職員一同気を付けていきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	1		1		お仕事をされている保護者の方が多いので、面談の日程調整もなかなかですが、もしご希望がありましたら、いつでも仰って頂きましたら対応させていただきます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	1			・いつもそうです。安心させてくださる支援をして頂いています。	有難うございます。職員一同子どもさんの将来を考えて日々支援をしていきます。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	5	2	5	・仕事の為参加できない。 ・必要と思わない。	場所の提供は致しますが、特にデイ主催でそれをする必要性を感じないです。デイでなければいけないと言うなら、何かあった場合の責任の所在等いろいろ決めておかなければいけないと思います。
19 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17			1	・本当に迅速で助けられています。	出来る限り対応はさせて頂いています。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18				・いつも詳しく日誌に記載して下さっているので様子がよくわかります。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	3		5		簡単なマニュアルは年に1回保護者の方々に配布させて頂いています。訓練も年に3回ソレイユ便りでお伝えして行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	3		5		年3回非常災害の形を変えて訓練を行っています。3回のうちの1回は消防署も参加して頂いています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	2		2	・行なわれているとは思っていますが、計画については聞いていない。	事故や災害時の安全確保の計画についても感染症や災害マニュアルとともに保護者の方向けに配布しています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16			2		何かあれば、すぐに保護者の方にご連絡するようにしています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17		1		・親子ともども安心しています。 ・子どもの気持ちを汲み取って支援して下さっています。 ・いつもありがとうございます。 ・ありがとうございます。	有難うございます。意思表示がなかなか汲み取りづらい子どもさん多いと思いますので、喜んでと言うのは難しくても、嫌がらずに通所して頂けるように頑張ります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	18				・カバンを持ってソレイユ行きたいとアピールしてきます。 ・いつもありがとうございます。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	18				・大満足です。 ・最初から満足してはいるような気がしますが、日々工夫をして支援して頂いているような気がします。 ・朝も早くから迎えに来て頂いたり、お昼も提供して下さりめちゃくちゃ助かっています。 ・いつもありがとうございます。	職員一同、子どもさんや保護者の方々の一助になるような支援をと思っていますので、何かご希望がございましたら、不出来で、足りない部分が多々あると思いますが、何でも仰って頂ければ幸いです。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		あんずの会放課後等児童デイサービス ソレイユ		公表日		2025年 5月 1日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	2	クールダウンする別の部屋はあるが、オモチャ等を置いている為、暴れる子どもさんを隔離するのは難しいので、その時は他の子どもさんをドライブに連れ出したり生活介護の部屋を借りたりしている。	何も置いていない部屋が必要だが、スペース的に難しい。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1	支援内容（外出等）によって、配置数を増やすようにしている。	子どもさんの状態によって少なく感じる時もあるので、職員の増員は行っていく。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1		もっと整理整頓をする。 使った後は元に戻す（支援中は綺麗に片付けるのは難しいが、時間のある時に片付ける）	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	2	隣接の生活介護の部屋を借りる事もある。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1		職員のスキルの差もあるので、難しい面もあるが、全員で取り組めるようにしていく。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1	外部評価は行っていないが、いつでも外部の人が見に来て頂いても良いし、あんずの会の会報等でやっている事は広報している。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6				
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	1	個々の問題点はケア会議で話し合っていてそのことに対しての支援方法も話し合っている。	職員によって、理解の幅がある時があるのでもう少し統一を図っていく。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1	児発管が、職員の意見を吸い上げ日々の行動観察は行っている。	全職員に周知する。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	1		地域連携が長期休みとかだけしかできていないので、今後増やしていけたらと思うが、実際難しい。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6				
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6				

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	6			
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	2		子どもさんによって必要な場合は行う体制はある。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	2	保護者の方に学校の年間計画等頂けるものは頂いている。	学校側が保護者を介するようになってきている為、直接の確認はない。保護者が間違えている時などは連絡を頂ける。送迎時の対応等は放課後デイの連絡会でまとめている。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	2	相談員さんから情報は頂いている。	保護者によって、情報共有する場合としない場合があるので、相談員さんからの情報で動くしかない。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	2	今まであまり機会がないが、研修は受けれる時は受講するようにしている。	今後もっと積極的に連携できたらと思う。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	2	基本、そういう機会がないが、職員の子も達と交流するような機会を設けるようにしている。	交流時の安全面の配慮等が必要。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	2		法人から管理者が参加している。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	家族の方への研修の案内はその都度配布している。	ペアレント・トレーニングは案内しては、なかなか受けられる方がいないので、職員に受けて貰ったりしている。案内は行っていく。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	4		法人が知的障がい者父母の会のNPOなので、父母の会の活動等はあるので、特別にデイの利用者の父母の会の活動とかはしていない。兄弟同士の活動等外部の方を巻き込んでの活動をする場合それなりの規約が必要なので難しい。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6				

非常時等の対応	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	5		避難訓練の時にチラシをまいたが特に反応もなく他には児童デイなので事業所の行事等はない。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	2	聞き取りは行っている。その食材は使用していない。	今後、アレルギーのある方がご利用の場合は必要な指示書等頂く。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1	訓練は行っている。	訓練を行っている中で、本当に何か災害があればちゃんと避難させることが出来るのか不安になる。今後もシミュレーションを行っていく。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	2	ご家族へも緊急時の対応や感染症対応についてはお知らせしている。	現在も何かあれば、すぐにご家族にご連絡するようにしている。が、連絡が取れない場合があるので、今後どうしていくか模索中。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6			
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6				
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6				